

令和4年度千歳市病院事業会計決算について

1 収益的収支について

(単位：千円)

区 分		令和4年度決算額 A	令和3年度決算額 B	前年度比増減 A - B
収入	1 医業収益	5,500,652	5,511,939	▲ 11,287
	(1) 料金収入	4,728,894	4,708,715	20,179
	入院収益	2,975,829	2,984,271	▲ 8,442
	外来収益	1,753,065	1,724,444	28,621
	(2) その他収益	771,758	803,224	▲ 31,466
	うち他会計負担金	452,598	453,791	▲ 1,193
	2 医業外収益	1,194,917	1,393,580	▲ 198,663
	(1) 他会計負担金・補助金	577,081	557,139	19,942
	(2) 国(道)補助金	528,240	767,062	▲ 238,822
	(3) その他	89,596	69,379	20,217
経常収益	6,695,569	6,905,519	▲ 209,950	
支出	1 医業費用	6,403,026	6,095,472	307,554
	(1) 職員給与費	3,385,348	3,290,269	95,079
	(2) 材料費	1,196,819	1,141,124	55,695
	(3) 経費	1,293,918	1,244,148	49,770
	(4) 減価償却費	502,597	377,562	125,035
	(5) その他	24,344	42,369	▲ 18,025
	2 医業外費用	311,998	308,315	3,683
	(1) 支払利息	76,026	82,300	▲ 6,274
	(2) その他	235,972	226,015	9,957
	経常費用	6,715,024	6,403,787	311,237
経常損益		▲ 19,455	501,732	▲ 521,187
特別損益	1 特別利益	15,382	3,684	11,698
	2 特別損失	6,241	5,888	353
	特別損益	9,141	▲ 2,204	11,345
純損益		▲ 10,314	499,528	▲ 509,842

令和4年度経常収益の総額は66億9,556万9千円、前年度に比べ2億995万円の減となっています。

主な項目では、入院収益が29億7,582万9千円で、前年度に比べ844万2千円の減、外来収益は17億5,306万5千円で、前年度に比べ2,862万1千円の増となっていますが、これは、新型コロナウイルス感染症院内集団感染の影響等により、入院・外来ともに患者数が減少したものの、診療単価が上昇したことなどによるものです。

このほか、医業外収益は、11億9,491万7千円で、前年度に比べ1億9,866万3千円の減となっていますが、これは補助金として新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金が前年度に比

べ、2億1,871万5千円の減少となったことなどによるものです。

一方、経常費用の総額は67億1,502万4千円、前年度に比べ3億1,123万7千円の増となっています。

主な項目では、職員給与費が33億8,534万8千円で、前年度に比べ9,507万9千円の増となっていますが、これは、診療体制の充実と処遇改善に向けた特殊勤務手当の拡充に伴う、手当や法定福利費の増などによるものです。

材料費は、11億9,681万9千円で、前年度に比べ5,569万5千円の増となっていますが、これは、化学療法の増加による高額注射薬剤の使用量が増加したことによるものです。

経費は12億9,391万8千円で、光熱水費及び燃料費の高騰に伴う増加などにより、前年度に比べ4,977万円の増、減価償却費は5億259万7千円で、前年度に比べ1億2,503万5千円の増、医業外費用は3億1,199万8千円で、前年度に比べ368万3千円の増となっています。

この結果、経常損益では、前年度に比べ5億2,118万7千円の収支悪化により、1,945万5千円の損失となり、2年ぶりの赤字決算となっています。

2 資本的収支について

(単位：千円)

区 分		令和4年度決算額 A	令和3年度決算額 B	前年度比増減 A－B
収入	企業債	326,000	920,000	▲ 594,000
	国(道)補助金	18,312	154,169	▲ 135,857
	固定資産売却代金等	663	0	663
	収入計	344,975	1,074,169	▲ 729,194
支出	建設改良費	385,793	1,132,360	▲ 746,567
	企業債償還費	470,964	410,608	60,356
	支出計	856,757	1,542,968	▲ 686,211
差引不足額		▲ 511,782	▲ 468,799	▲ 42,983
財源 補填	損益勘定留保資金等	511,782	468,799	
実質財源不足額		—	—	—
内部留保資金		1,925,514	1,965,152	▲ 39,638

資本的収入の総額は3億4,497万5千円、前年度に比べ7億2,919万4千円の減となっています。

主な項目では、企業債が3億2,600万円で、前年度に比べ5億9,400万円の減、補助金は再編関連訓練移転等交付金や新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金などが1,831万2千円で、前年度に比べ1億3,585万7千円の減となっています。

一方、資本的支出の総額は8億5,675万7千円、前年度に比べ6億8,621万1千円の減となっていますが、これは、電子カルテシステムなどの高額医療機器の購入による資産購入費が減少したことによるものです。

また、企業債償還金は4億7,096万4千円で、前年度に比べ6,035万6千円の増となっています。

この結果、収支の差し引きで、5億1,178万2千円の不足額が生じましたが、これにつきましては、過年度分の損益勘定留保資金等により補填しています。

なお、安定した経営の維持に最も重要となる内部留保資金の残高は、令和4年度末において19億2,551万4千円となっています。

参 考 资 料

(単位：千円)

項 目		令和3年度決算額 A	令和4年度決算額 B	増減 B-A
支出	医業費用	3,290,269	3,385,348	95,079
		【主な増減理由】 ■医師及び嘱託医の増員による給与・手当の増 ・給与 : 1,277,458千円→1,298,985千円(+21,527千円) ・手当 : 1,018,762千円→1,083,406千円(+64,644千円) ・報酬 : 357,712千円→346,216千円(▲11,496千円) ※職員数増減：305人→307人(+2人) [増減内訳] ・医師 : 35人→37人(+2人) ・医療技術員 : 46人→48人(+2人) ・看護師 : 190人→188人(▲2人) ・事務員 : 34人→34人(±0人)		
	1,141,124	1,196,819	55,695	
	【主な増減理由】 ■化学療法の増加に伴う薬品費の増 ・薬品費 : 478,379千円→542,084千円(+63,705千円) ・診療材料費 : 662,745千円→654,735千円(▲8,010千円)			
医業外費用	経費 減価償却費 その他	1,664,079	1,820,859	156,780
		【主な増減理由】 ■経費の増 : 1,244,148千円→1,293,918千円(+49,770千円) [主な内訳] ・光熱水費 : 67,861千円→96,132千円(+28,271千円) ・燃料費 : 38,454千円→57,634千円(+19,180千円) ・手数料 : 89,364千円→84,557千円(▲4,807千円) ・委託費 : 525,330千円→539,453千円(+14,123千円) ■減価償却費の増 : 377,562千円→502,597千円(+125,035千円)		
		308,315	311,998	3,683
		【主な増減理由】 ■雑損失の増 ・控除対象外消費税 : 202,008千円→212,275千円(+10,267千円)		

参考資料 2 主な経営指標等の前年度決算額との比較

経営指標	令和3年度決算 A	令和4年度決算 B	増減 B-A
経常収支比率(%)	107.8	99.7	▲ 8.1
<p>費用に対する収益の割合を示し、企業の経営状況を表す。100%以上が単年度経常黒字、100%未満が単年度経常赤字である。</p> <p>[経常収益/経常費用×100]</p>	<p>【主な増減理由】</p> <p>■経常収益の減及び経常費用の増</p> <ul style="list-style-type: none"> 経常収益：6,905,519千円→6,695,569千円(▲209,950千円) [医業収益の主な増減] <ul style="list-style-type: none"> 入院収益：2,984,271千円→2,975,829千円(▲8,442千円) 外来収益：1,724,444千円→1,753,065千円(+28,621千円) 一般会計負担金：453,791千円→452,598千円(▲1,193千円) [医業外収益の主な増減] <ul style="list-style-type: none"> 一般会計補助金：230,850千円→226,575千円(▲4,275千円) 国・道補助金：767,062千円→528,240千円(▲238,822千円) 経常費用：6,403,787千円→6,715,024千円(+311,237千円) [医業費用の主な増減] <ul style="list-style-type: none"> 職員給与費：3,290,269千円→3,385,348千円(+95,079千円) 材料費：1,141,124千円→1,196,819千円(+55,695千円) 経費：1,244,148千円→1,293,918千円(+49,770千円) [医業外費用の主な増減] <ul style="list-style-type: none"> 雑損失：202,008千円→212,275千円(+10,267千円) <p>[参考] 令和3年度全国自治体病院平均(100~199床)：105.7% 令和3年度全国黒字自治体病院平均(100~199床)：110.3% 令和3年度全国赤字自治体病院平均(100~199床)：92.7%</p>		
医業収支比率(%)	90.4	85.9	▲ 4.5
<p>医業費用に対する医業収益の割合を示し、医業活動の収益状況を表す。100%以上が医業の黒字、100%未満が医業の赤字である。</p> <p>[医業収益/医業費用×100]</p>	<p>【主な増減理由】</p> <p>■医業収益の減及び医業費用の増</p> <ul style="list-style-type: none"> 医業収益：5,511,939千円→5,500,652千円(▲11,287千円) [医業収益の主な増減] <ul style="list-style-type: none"> 入院収益：2,984,271千円→2,975,829千円(▲8,442千円) 外来収益：1,724,444千円→1,753,065千円(+28,621千円) 一般会計負担金：453,791千円→452,598千円(▲1,193千円) 医業費用：6,095,472千円→6,403,026千円(+307,554千円) [医業費用の主な増減] <ul style="list-style-type: none"> 職員給与費：3,290,269千円→3,385,348千円(+95,079千円) 材料費：1,141,124千円→1,196,819千円(+55,695千円) 経費：1,244,148千円→1,293,918千円(+49,770千円) <p>[参考] 令和3年度全国自治体病院平均(100~199床)：80.6% 令和3年度全国黒字自治体病院平均(100~199床)：83.3% 令和3年度全国赤字自治体病院平均(100~199床)：73.1%</p>		

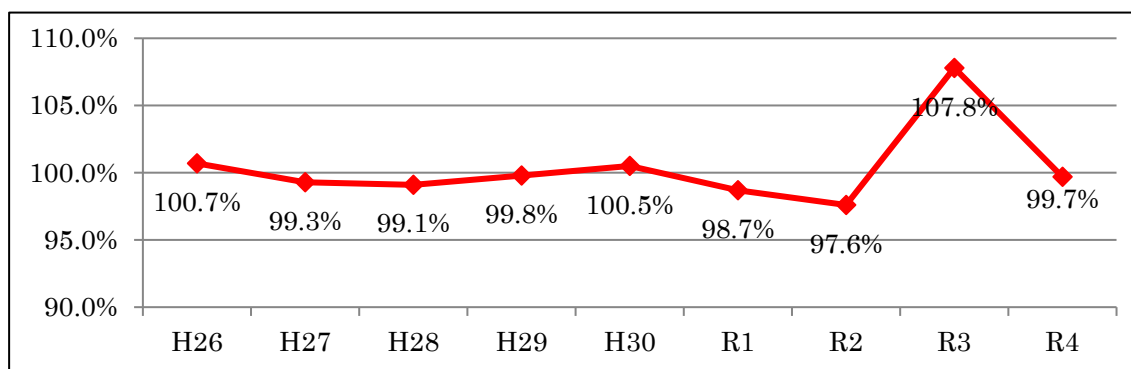
経営指標	令和3年度決算 A	令和4年度決算 B	増減 B-A
修正医業収支比率(%)	83.0	78.8	▲ 4.2
<p>病院の本業である医業活動から生じる医業費用に対する医業収益の割合を示す。</p> <p>[(医業収益-一般会計負担金)/医業費用×100]</p>	<p>【主な増減理由】</p> <p>■修正医業収益の減及び医業費用の増</p> <ul style="list-style-type: none"> 修正医業収益：5,058,148千円→5,048,054千円(▲10,094千円) [修正医業収益の主な増減] <ul style="list-style-type: none"> 医業収益：5,511,939千円→5,500,652千円(▲11,287千円) 一般会計負担金：453,791千円→452,598千円(▲1,193千円) 医業費用：6,095,472千円→6,403,026千円(+307,554千円) [医業費用の主な増減] <ul style="list-style-type: none"> 職員給与費：3,290,269千円→3,385,348千円(+95,079千円) 材料費：1,141,124千円→1,196,819千円(+55,695千円) 経費：1,244,148千円→1,293,918千円(+49,770千円) <p>[参考] 令和3年度全国自治体病院平均(100~199床)：76.5% 令和3年度全国黒字自治体病院平均(100~199床)：79.1% 令和3年度全国赤字自治体病院平均(100~199床)：69.4%</p>		
病床利用率(%)	65.1	63.0	▲ 2.1
<p>病床数のうち利用された病床数の割合を示す。</p> <p>[1日平均入院患者数/190床×100]</p>	<p>【主な増減理由】</p> <p>■1日平均入院患者数の減</p> <ul style="list-style-type: none"> 123.6人→119.7人(▲3.9人) [1日平均入院患者数(診療科別)の主な増減] <ul style="list-style-type: none"> 内科：17.5人→21.5人(+4.0人) 整形外科：26.7人→24.1人(▲2.6人) 産婦人科：13.4人→11.0人(▲2.4人) 泌尿器科：6.1人→4.1人(▲2.0人) <p>[参考] 令和3年度全国自治体病院平均(100~199床)：63.9% 令和3年度全国黒字自治体病院平均(100~199床)：65.4% 令和3年度全国赤字自治体病院平均(100~199床)：60.3%</p>		
1日平均患者数(入院)(人)	123.6	119.7	▲ 3.9
<p>1日当たりの入院患者数を示す。</p> <p>[年延入院患者数/年診療日数]</p>	<p>【主な増減理由】</p> <p>■入院患者数の減</p> <ul style="list-style-type: none"> 45,116人→43,695人(▲1,421人) [入院患者数(診療科別)の主な増減] <ul style="list-style-type: none"> 内科：6,381人→7,864人(+1,483人) 整形外科：9,733人→8,793人(▲940人) 産婦人科：4,873人→4,020人(▲853人) <p>[参考] 令和3年度全国自治体病院平均(100~199床)：97人 令和3年度全国黒字自治体病院平均(100~199床)：99人 令和3年度全国赤字自治体病院平均(100~199床)：93人</p>		
1日平均患者数(外来)(人)	597.6	572.8	▲ 24.8
<p>1日当たりの外来患者数を示す。</p> <p>[年延外来患者数/年診療日数]</p>	<p>【主な増減理由】</p> <p>■外来患者数の減</p> <ul style="list-style-type: none"> 144,625人→139,199人(▲5,426人) [外来患者数(診療科別)の主な増減] <ul style="list-style-type: none"> 整形外科：21,067人→19,249人(▲1,818人) 産婦人科：13,781人→12,218人(▲1,563人) 泌尿器科：13,608人→12,153人(▲1,455人) <p>[参考] 令和3年度全国自治体病院平均(100~199床)：256人 令和3年度全国黒字自治体病院平均(100~199床)：268人 令和3年度全国赤字自治体病院平均(100~199床)：229人</p>		

経営指標	令和3年度決算 A	令和4年度決算 B	増減 B-A
職員給与費対修正医業収益比率(%)	65.0	67.1	2.1
<p>修正医業収益に対する職員給与費の割合を示す。割合が低いほど少ない人件費で効率的に収益をあげていることになる。</p> <p>[職員給与費/修正医業収益×100]</p>	<p>【主な増減理由】</p> <p>■修正医業収益の減及び職員給与費の増</p> <ul style="list-style-type: none"> 修正医業収益：5,058,148千円→5,048,054千円(▲10,094千円) [修正医業収益の主な増減] <ul style="list-style-type: none"> 医業収益：5,511,939千円→5,500,652千円(▲11,287千円) 一般会計負担金：453,791千円→452,598千円(▲1,193千円) 職員給与費：3,290,269千円→3,385,348千円(+95,079千円) [職員給与費の主な増減] <ul style="list-style-type: none"> 給与：1,277,458千円→1,298,985千円(+21,527千円) 手当：1,018,762千円→1,083,406千円(+64,644千円) 報酬：357,712千円→346,216千円(▲11,496千円) 退職給付費：146,070千円→151,334千円(+5,264千円) <p>[参考] 令和3年度全国自治体病院平均(100～199床)：70.3% 令和3年度全国黒字自治体病院平均(100～199床)：69.2% 令和3年度全国赤字自治体病院平均(100～199床)：73.6%</p>		
材料費対修正医業収益比率(%)	22.6	23.7	1.1
<p>修正医業収益に対する医療材料費の割合を示す。割合が低いほど少ない医療材料費で効率的に収益をあげていることになる。</p> <p>[材料費/修正医業収益×100]</p>	<p>【主な増減理由】</p> <p>■修正医業収益の減及び材料費の増</p> <ul style="list-style-type: none"> 修正医業収益：5,058,148千円→5,048,054千円(▲10,094千円) [修正医業収益の主な増減] <ul style="list-style-type: none"> 医業収益：5,511,939千円→5,500,652千円(▲11,287千円) 一般会計負担金：453,791千円→452,598千円(▲1,193千円) 材料費：1,141,124千円→1,196,819千円(+55,695千円) [材料費の主な増減] <ul style="list-style-type: none"> 薬品費：478,379千円→542,084千円(+63,705千円) <p>[参考] 令和3年度全国自治体病院平均(100～199床)：18.7% 令和3年度全国黒字自治体病院平均(100～199床)：19.1% 令和3年度全国赤字自治体病院平均(100～199床)：17.4%</p>		
患者1人1日当たり診療収入(入院)(円)	66,147	68,105	1,958
<p>入院収入の患者1人1日当たりの金額を表すもので、効率的な医療を提供することにより、単価が上昇し収益向上に繋がる。</p> <p>[入院収益/延入院患者数]</p>	<p>■主な内訳(増減)</p> <ul style="list-style-type: none"> 循環器科：112,309円→104,831円(▲7,478円) 外科：71,280円→81,962円(+10,682円) 眼科：94,279円→135,182円(+40,903円) <p>[参考] 令和3年度全国自治体病院平均(100～199床)：33,621円 令和3年度全国黒字自治体病院平均(100～199床)：36,176円 令和3年度全国赤字自治体病院平均(100～199床)：27,458円</p>		

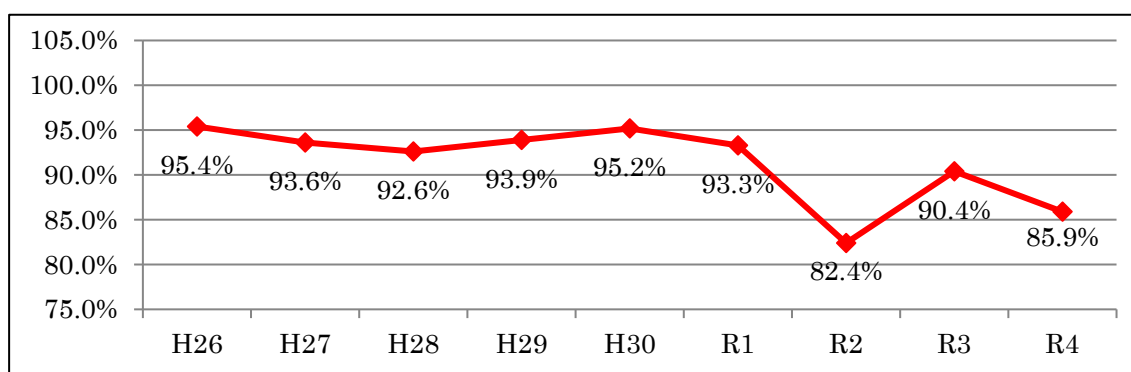
経営指標	令和3年度決算 A	令和4年度決算 B	増減 B-A																												
患者1人1日当たり診療収入(外来)(円)	11,924	12,594	670																												
<p>外来収入の患者1人1日当たりの金額を表すもので、効率的な医療を提供することにより、単価が上昇し収益向上に繋がる。</p> <p>[外来収益/延外来患者数]</p>	<p>■主な内訳(増減)</p> <ul style="list-style-type: none"> 内科 : 13,857円→16,099円(+2,242円) 消化器科 : 21,817円→22,981円(+1,164円) 外科 : 22,600円→25,765円(+3,165円) <p>[参考] 令和3年度全国自治体病院平均 (100~199床) : 10,078円 令和3年度全国黒字自治体病院平均(100~199床) : 10,557円 令和3年度全国赤字自治体病院平均(100~199床) : 8,811円</p>																														
常勤医師数(人)	35	37	2																												
<p>常勤医師数を表す。地域の基幹病院としての診療体制を充実させるため、常勤医師の確保に努める。</p> <p>[常勤医師数(年度末)]</p>	<p>【主な増減理由】</p> <p>■常勤医師数の増</p> <ul style="list-style-type: none"> 常勤医師数(年度末) : 35人→37人(+2人) <p>[診療科別医師数]</p> <table border="1"> <tr><td>内科</td><td>8</td><td>産婦人科</td><td>2</td></tr> <tr><td>循環器科</td><td>3</td><td>眼科</td><td>2</td></tr> <tr><td>消化器科</td><td>3</td><td>耳鼻咽喉科</td><td>1</td></tr> <tr><td>小児科</td><td>3</td><td>皮膚科</td><td>2</td></tr> <tr><td>外科</td><td>4</td><td>泌尿器科</td><td>2</td></tr> <tr><td>脳神経外科</td><td>2</td><td>麻酔科</td><td>2</td></tr> <tr><td>整形外科</td><td>3</td><td>合計</td><td>37</td></tr> </table>			内科	8	産婦人科	2	循環器科	3	眼科	2	消化器科	3	耳鼻咽喉科	1	小児科	3	皮膚科	2	外科	4	泌尿器科	2	脳神経外科	2	麻酔科	2	整形外科	3	合計	37
内科	8	産婦人科	2																												
循環器科	3	眼科	2																												
消化器科	3	耳鼻咽喉科	1																												
小児科	3	皮膚科	2																												
外科	4	泌尿器科	2																												
脳神経外科	2	麻酔科	2																												
整形外科	3	合計	37																												
紹介率(%)	58.6	61.2	2.6																												
<p>他の医療機関からの紹介によって受診した患者の割合</p> <p>[(紹介患者数+救急患者数) / 初診患者数 × 100]</p>	<p>【主な増減理由】</p> <p>■紹介患者数及び救急患者数の増</p> <ul style="list-style-type: none"> 紹介患者数 : 5,849人 初診患者数 : 12,864人 救急患者数 : 2,018人 <p>[診療科別紹介件数]</p> <table border="1"> <tr><td>内科</td><td>循環器科</td><td>消化器科</td><td>小児科</td><td>外科</td><td>脳神経外科</td><td>整形外科</td></tr> <tr><td>953</td><td>773</td><td>898</td><td>515</td><td>184</td><td>149</td><td>578</td></tr> <tr><td>産婦人科</td><td>眼科</td><td>耳鼻咽喉科</td><td>皮膚科</td><td>泌尿器科</td><td>麻酔科</td><td>合計</td></tr> <tr><td>469</td><td>358</td><td>473</td><td>129</td><td>356</td><td>14</td><td>5,849</td></tr> </table>			内科	循環器科	消化器科	小児科	外科	脳神経外科	整形外科	953	773	898	515	184	149	578	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	皮膚科	泌尿器科	麻酔科	合計	469	358	473	129	356	14	5,849
内科	循環器科	消化器科	小児科	外科	脳神経外科	整形外科																									
953	773	898	515	184	149	578																									
産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	皮膚科	泌尿器科	麻酔科	合計																									
469	358	473	129	356	14	5,849																									
逆紹介率(%)	32.1	34.2	2.1																												
<p>他の医療機関へ紹介した患者の割合</p> <p>[逆紹介患者数/初診患者数 × 100]</p>	<p>【主な増減理由】</p> <p>■逆紹介患者数の増</p> <ul style="list-style-type: none"> 逆紹介患者数 : 4,404人 初診患者数 : 12,864人 <p>[診療科別逆紹介件数]</p> <table border="1"> <tr><td>内科</td><td>循環器科</td><td>消化器科</td><td>小児科</td><td>外科</td><td>脳神経外科</td><td>整形外科</td></tr> <tr><td>735</td><td>927</td><td>506</td><td>238</td><td>140</td><td>160</td><td>458</td></tr> <tr><td>産婦人科</td><td>眼科</td><td>耳鼻咽喉科</td><td>皮膚科</td><td>泌尿器科</td><td>麻酔科</td><td>合計</td></tr> <tr><td>253</td><td>231</td><td>171</td><td>81</td><td>499</td><td>5</td><td>4,404</td></tr> </table>			内科	循環器科	消化器科	小児科	外科	脳神経外科	整形外科	735	927	506	238	140	160	458	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	皮膚科	泌尿器科	麻酔科	合計	253	231	171	81	499	5	4,404
内科	循環器科	消化器科	小児科	外科	脳神経外科	整形外科																									
735	927	506	238	140	160	458																									
産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	皮膚科	泌尿器科	麻酔科	合計																									
253	231	171	81	499	5	4,404																									

参考資料3 経営指標年度推移

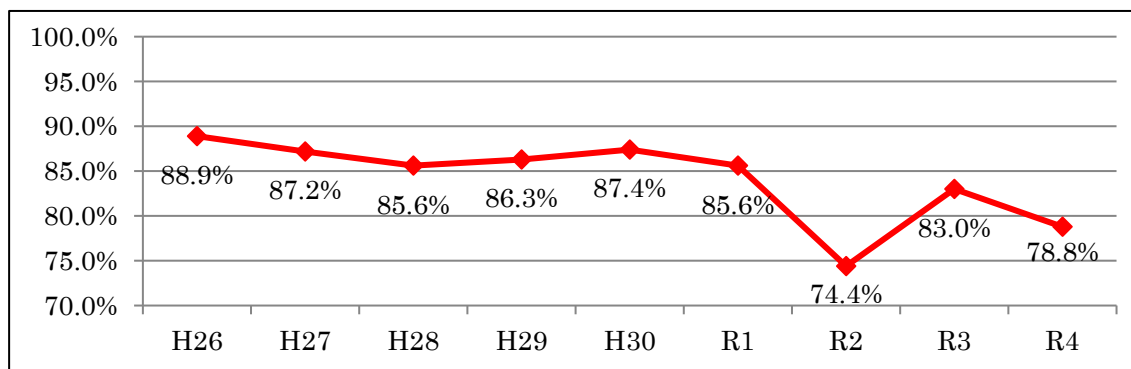
◆ 経常収支比率



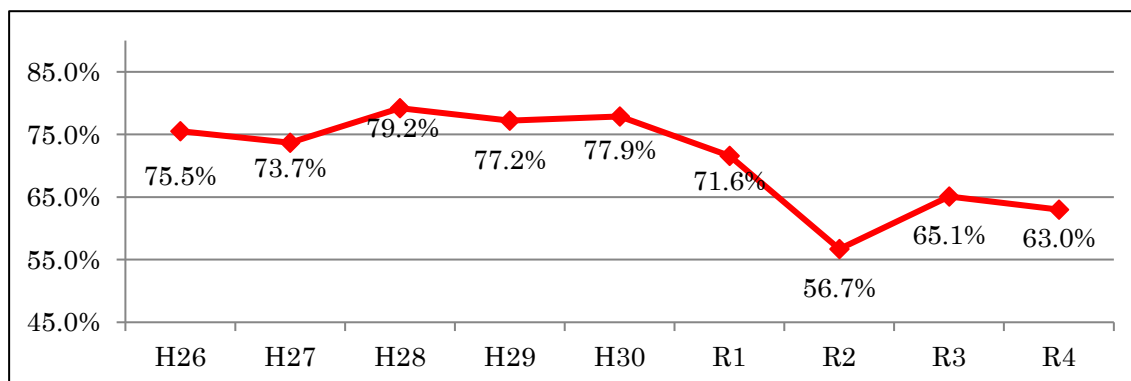
◆ 医業収支比率



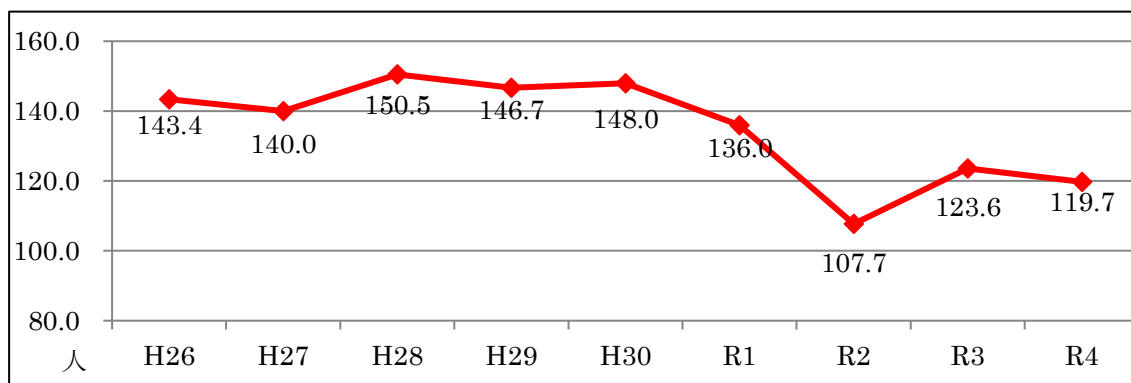
◆ 修正医業収支比率



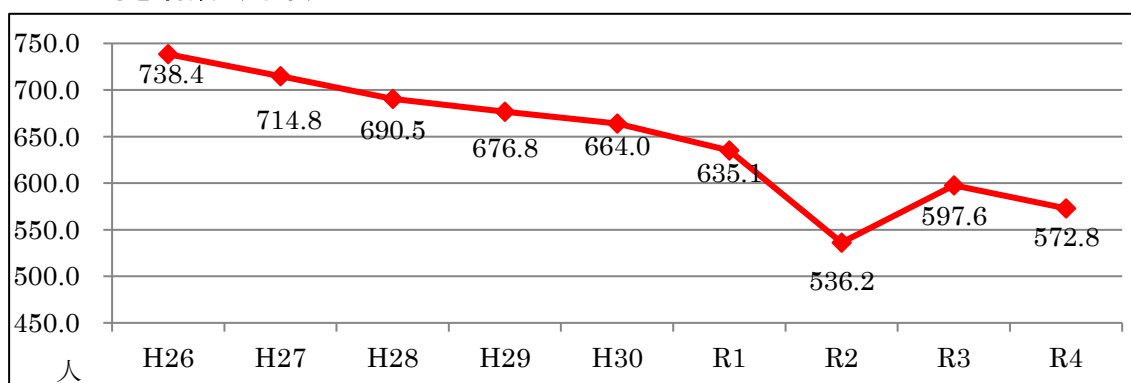
◆ 病床利用率



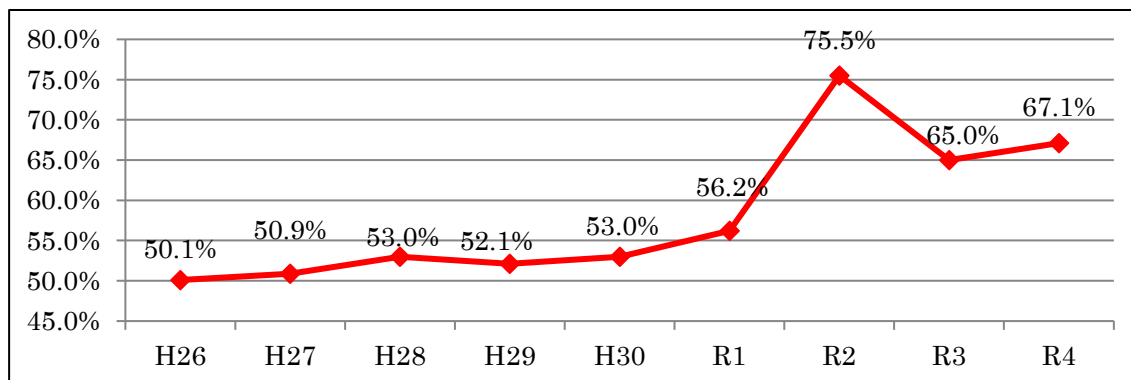
◆ 1日平均患者数（入院）



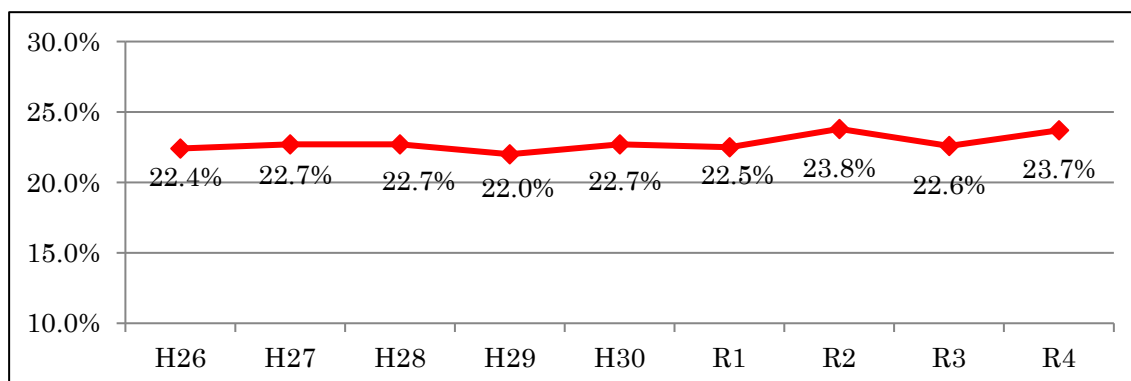
◆ 1日平均患者数（外来）



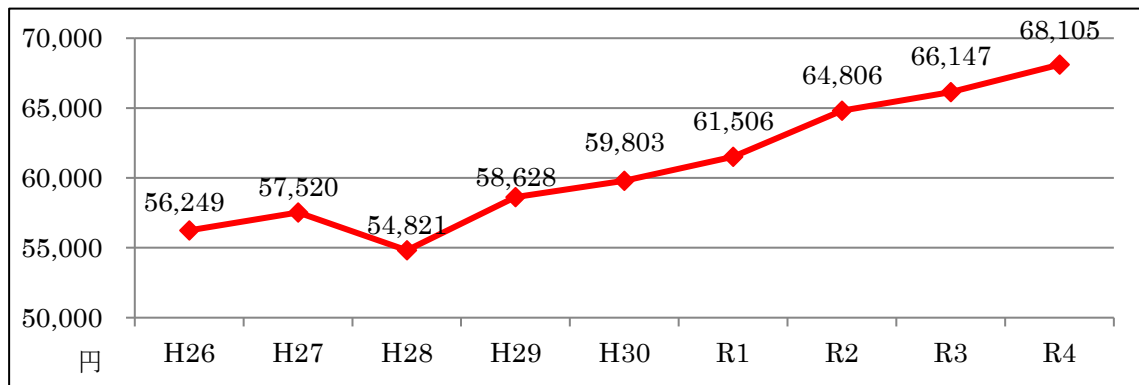
◆ 職員給与対修正医業収益比率



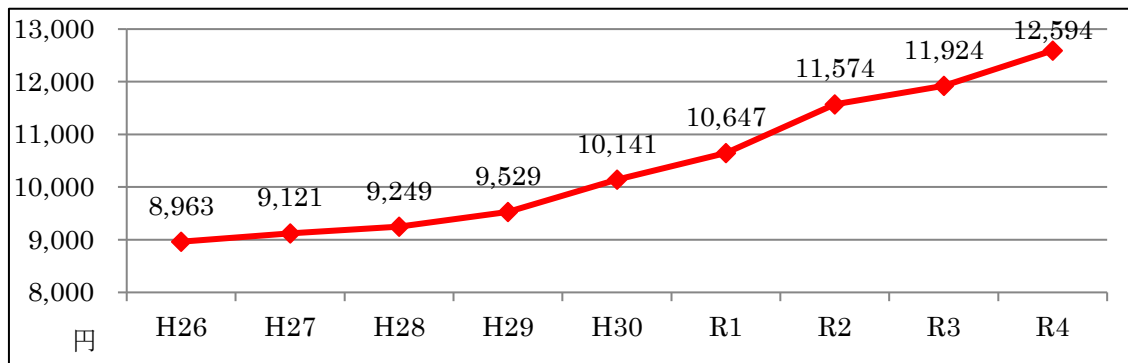
◆ 材料費対修正医業収益比率



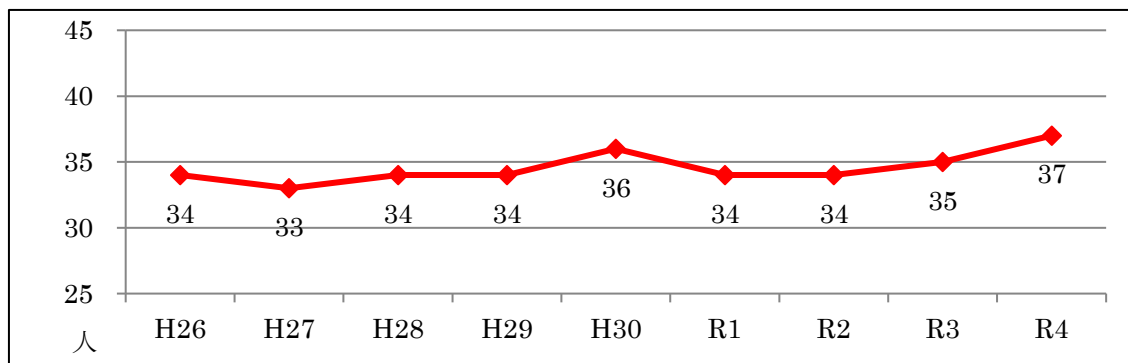
◆患者1人1日当たり診療収入（入院）



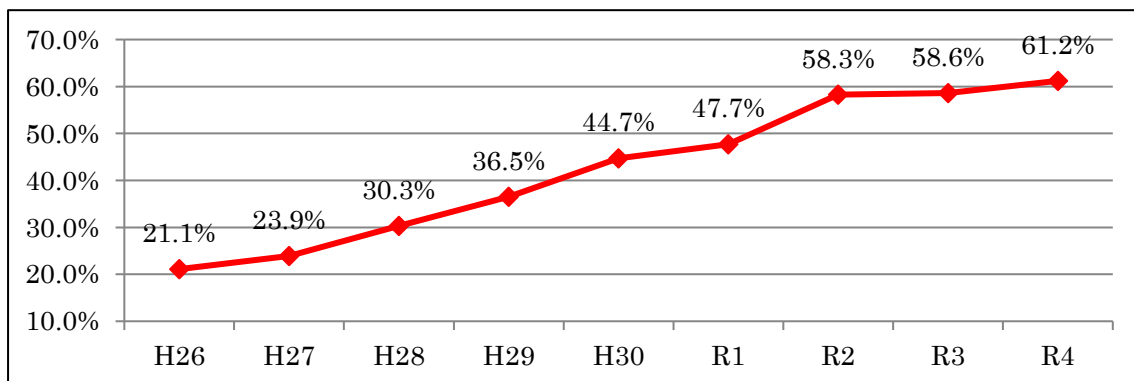
◆患者1人1日当たり診療収入（外来）



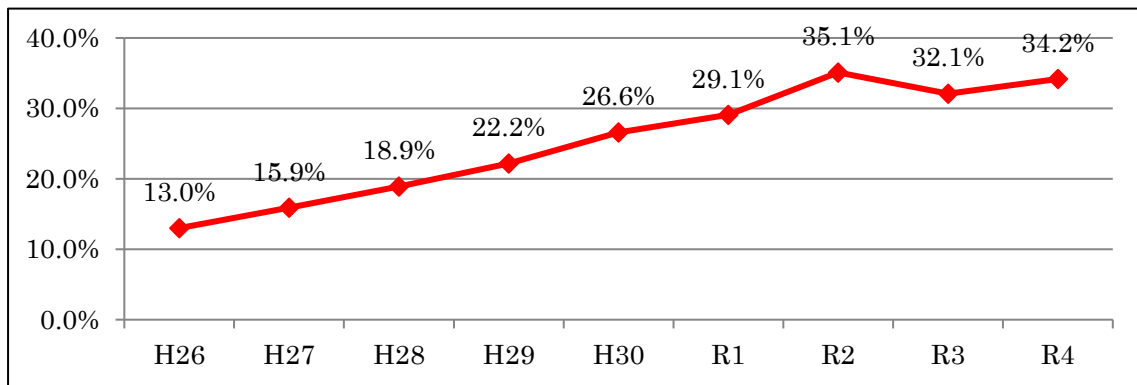
◆常勤医師数



◆紹介率



◆逆紹介率



※この資料の令和4年度決算数値については決算見込みであり、令和5年9月に開催される千歳市議会「令和5年第3回定例会」において、「令和4年度千歳市病院事業会計決算」が認定されるまで、数値が変更となる場合があります。